



ひだまり

第 125 号 令和6年3月発行



フキノトウ（踏の臺）

〒916-0293 越前町江波 50-80-1 宮崎コミュニティセンター内 宮崎地域コミュニティ事務局
TEL 0778-32-7710 FAX 0778-32-3246 E-mail m-community@miyazaki-area-c.net



令和5年度の活動を振り返って…

今年度は若者グループ Miya りんくが、子ども達とさつまいもを作ったり、文化祭に正元汁を作ったりと、新たな活動を始めました。たくさんの地域住民の方々にもご協力いただきました。ありがとうございました。

4～5月 畑の畝にマルチシートをかけたり、ウィーキングコースの下草刈りなど、6月からの活動に向けて、準備に大忙し。



6月 ☆コミセンみやざき塾（農作業体験コース）
畑にさつまいもの苗を植えた後、みんなで畑の看板を作りました。夏には草取り、秋には芋ほりです。

☆地域の宝探しウォーキング

小曾原の「ムラタの森」や移住体験施設「ラフーラ」を見学し、水上山の山頂までの往復 5.5 kmのコースを歩きました。ほとんどの参加者が初めての水上山でしたが、ぜひまた来たいと大好評でした。



7月 ☆「宮崎に咲くやまぼうし」写真コンテスト



今年度は 30 作品の応募があり、一般の方の投票により、最優秀賞は清水進一さんの「竹林に映えるやまぼうし」に決定。優秀作品でカレンダーを制作しました。



8月 ☆コミセンみやざき塾（越前焼体験コース）
夏休み期間中に、坏土工場の見学や、電動ろくろを使ってお茶碗を作るなど、越前焼の様々な工程を体験しました。

☆みやざきコミセン夏まつり

飲食コーナーや福引き、大声コンテストなど、コロナ前の夏まつりが復活。大勢の人で賑わいました。また、夏まつりに向けて、宮崎小学校児童がデザインした「夏のうちわ展」が開催されました。



福井伝統工芸アイドルグループ さくらいと



会場で配られた最優秀賞のうちわ（北條詩菜さんの作品）

フィナーレのLED風船

9月

☆越前焼体験教室（電動ロクロ体験）

電動ロクロで茶碗作り。自分で作った器で食べる食事はきっと格別です。作品は文化祭に展示しました。

☆やまぼうし植樹（やまぼうし募金）

今年も宮崎小学校5年生とやまぼうしを植樹。募金で購入した苗木の他に、実生苗も3本植えました。

今年度の
募金総額
47,426円
ありがとうございました！



10月

☆宮崎地区文化祭 作品展示と正元汁販売

越前焼体験教室の作品を展示しました。また、Miya りんくが中心となって、子ども達と育てたさつまいもを使った正元汁を販売しました。「懐かしいねえ」と来場者に大好評でした。



11月

☆越前焼体験教室（宮崎小学校）

6年生の卒業記念の「越前焼表札作り」を今年度も実施。完成した表札は、卒業式を前に子ども達に贈られました。



☆運営委員視察研修

金沢市四十万地区の「みんなの畑の会」を視察。休耕地を活用して市民農園を開園したり、伐採竹を使った農業用ハウスづくりなど、地域の賑わいづくりを行っています。



12月

☆コミセンみやざき塾（竹細工体験コース）

10月は竹ひご飛行機作り、12月にはミニ門松作りを実施しました。

☆あかりフェスタ 2023

～イルミネーション&Music Live～

Music Liveの1週間前から、イルミネーションを公開。23日開催のMusic Liveでは、恒例となった白井淳夫&武田幸夫クインテットのジャズと、秋本美穂さんのギター弾き語りを満員の来場者と楽しみました。



1月

☆コミュニティ研修会（LGBTQとパートナーシップ宣誓制度について）



性的マイノリティの基礎知識と、昨年11月からスタートした福井県パートナーシップ宣誓制度について、武内昭子先生のお話を伺いました。だれもが暮らしやすい地域にするために、正しい知識を身に付けましょう。

2月

☆宮崎むかし話紙芝居⑭「正元平のゆうれい」発行



文化祭に復活した「正元汁」その名前は、小学校のあるあたりの地名に由来します。そこにはこんな言い伝えも…

3月

☆地域防災研修会（集落単位で考える共助について）（開催予定）

元日に発生した「能登半島地震」 公的助けを待つ間、ご近所で助け合う「共助」の大切さを、自分の身に置き換えて、一度考えてみませんか？

地域防災研修会

3月6日（水）19：30～
宮崎コミュニティセンター
参加自由

